

訪問看護師の役割について

慢性的な疾患を抱えると、長期にわたる服薬管理、食事の制限や改善、運動などリハビリなどが課せられてきます。しかし、疾病の変化やそれに伴う身体変化、生活の変化や経済的な負担などにより、療養に必要な服薬や食事などの管理、運動などが継続できなくなることもあります。訪問看護師は、このような療養の継続状況を身体の状況とともにアセスメントし、より良い状況で療養継続ができるように、医師と連携して利用者に合わせた服薬、運動を提案していきます。利用者が無理をしないことが、在宅療養の継続につながります。

訪問看護師は、一人ひとりのオーダーメイドの工夫をするのが役割でもあります。